

3 短期大学・高等専門学校

(1) 就職者総数は776人で、前年より60人減少している。そのうち県内に就職した者は587人で、前年より42人減少している。県内就職率は75.6%で、前年より0.4ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、人文学科、社会学科、教育学科で80%を超える高い率になっている。

県外就職者は189人で、前年より18人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州103人(54.5%)、関東49人(25.9%)、中国13人(6.9%)、近畿11人(5.8%)の順となっている。

進学者総数は249人で、前年より35人増加している。県内進学率は60.6%で、前年より3.0ポイント低下している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数		人 文		社 会		工 業		農 業	
	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月
卒業者総数	1,195	1,260	207	231	137	174	141	141	43	46
就職者総数	776	836	146	149	66	111	85	90	32	35
就職率	64.9	66.3	70.5	64.5	48.2	63.8	60.3	63.8	74.4	76.1
うち県内就職者	587	629	118	112	62	103	23	28	15	8
県内就職率	75.6	75.2	80.8	75.2	93.9	92.8	27.1	31.1	46.9	22.9
進学者総数	249	214	28	29	41	29	53	45	9	8
進学率	20.8	17.0	13.5	12.6	29.9	16.7	37.6	31.9	20.9	17.4
うち県内進学者	151	136	8	6	17	22	29	23	-	-
県内進学率	60.6	63.6	28.6	20.7	41.5	75.9	54.7	51.1	-	-
一時的な仕事に就いた者	38	57	7	13	11	14	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	3.2	4.5	3.4	5.6	8.0	8.0	-	-	-	-
うち県内居住者	18	42	3	8	4	11	-	-	-	-
県内居住率	47.4	73.7	42.9	61.5	36.4	78.6	-	-	-	-
その他総数	132	153	26	40	19	20	3	6	2	3
その他の率	11.0	12.1	12.6	17.3	13.9	11.5	2.1	4.3	4.7	6.5
うち県内居住者	75	73	17	30	7	4	2	4	1	-
県内居住率	56.8	47.7	65.4	75.0	36.8	20.0	66.7	66.7	50.0	-

つづき

区 分	家 政		教 育		芸 術	
	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月	20年3月	19年3月
卒業者総数	172	150	344	376	151	142
就職者総数	141	125	268	287	38	39
就職率	82.0	83.3	77.9	76.3	25.2	27.5
うち県内就職者	108	110	244	252	17	16
県内就職率	76.6	88.0	91.0	87.8	44.7	41.0
進学者総数	11	11	49	48	58	44
進学率	6.4	7.3	14.2	12.8	38.4	31.0
うち県内進学者	7	2	45	45	45	38
県内進学率	63.6	18.2	91.8	93.8	77.6	86.4
一時的な仕事に就いた者	3	3	9	15	8	12
一時的な仕事に就いた者の率	1.7	2.0	2.6	4.0	5.3	8.5
うち県内居住者	1	3	9	14	1	6
県内居住率	33.3	100.0	100.0	93.3	12.5	50.0
その他総数	17	11	18	26	47	47
その他の率	9.9	7.3	5.2	6.9	31.1	33.1
うち県内居住者	15	7	15	14	18	14
県内居住率	88.2	63.6	83.3	53.8	38.3	29.8

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が340人（43.8%）で最も多く、次いで、卸売業、小売業67人（8.6%）、製造業62人（8.0%）、教育、学習支援業61人（7.9%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ5.9ポイント上昇、0.8ポイント低下、2.8ポイント低下、1.3ポイント低下となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が296人（50.4%）で最も多く、次いで卸売業、小売業51人（8.7%）、教育、学習支援業50人（8.5%）、金融業、保険業43人（7.3%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ5.4ポイント上昇、0.4ポイント低下、1.4ポイント低下、1.6ポイント上昇となっている。

